

JA バンク

JA バンクは「便利」と「安心」で
あなたの資産を大切にお預かりします。

全国の市町村に店舗網を持つ JA バンクは、民間最大の金融機関です。地域に欠かすことのできないメインバンクとして、組合員はもとより地域のみなさまにも身近で便利な総合金融サービスを提供し協同組合組織の原点である相互扶助の精神で、営農資金のご融資から地域事業の支援まで、あらゆるニーズに応えています。



JA バンク・セーフティーネット

JAバンクでは、「破綻未然防止システム」と「貯金保険制度」により「JAバンク・セーフティーネット」を構築しています。これにより、組合員・利用者のみなさまにより一層の安心をお届けしています。

破綻未然 防止システム

破綻未然防止のための
JA バンク独自の制度

JA バンクの健全性を確保し、JA などの経営破綻を未然に防止するための JA バンク独自の制度です。具体的には、①個々の JA などの経営状況についてチェック（モニタリング）を行い、問題点を早期に発見、②経営破綻に至らないよう、早め早めに経営改善などを実施、③全国の JA バンクが拠出した「JA バンク支援基金」などを活用し、個々の JA の経営健全性維持のために必要な資本注入などの支援を行います。



貯金保険制度

貯金者など保護のための
公的な制度

JA・信連・農林中金などが加入している、貯金者など保護のための公的な制度です。万が一、JA が経営破綻し貯金などの払戻しができなくなった場合などに、JA などから徴収された保険料を原資に、貯金などを一定の範囲で保護します。「貯金保険制度」による貯金者保護の仕組みは、銀行・信金・信組・労金などが加入している「預金保険制度」と基本的に同様です。

JA は、身近で質の高い金融サービスを提供します。

JA の貯金

組合員はもちろん地域住民のみならず事業者のみならずからの貯金をお預かりしています。普通貯金、当座貯金、貯蓄貯金、自由金利型定期貯金、定期積金などの各種貯金を目的、期間、金額にあわせてご利用いただいています。

おサイフがわりの便利な口座がほしい。

総合口座



- 給与や年金の自動受け取りができます。
- 公共料金やクレジット代金の自動支払いができます。
- 定期貯金も1冊の通帳で管理できます。
- 定期貯金の残高の90%以内（最高300万円）で自動融資を受けられます。

貯まったお金を安全・確実に運用したい。

スーパー定期貯金

- お預入れ期間は1ヵ月～5年まで。目的に合わせて自由にお選びいただけます。
- お預入れ時の利率は満期まで変わらず安心です。3年以上のお預けなら半年複利の運用でさらにおトクです。

つかうその日までムダなくふやせる。

スーパー貯蓄貯金

- お預入れ残高に応じて金利が段階的にアップします。
 - お利息は毎月口座に自動入金されますので、ますます有利に運用できます。
- ※公共料金の自動支払い、各種クレジット代金の引き落とし、給与振込・年金の自動受け取りなどの決済機能にはご利用いただけません。

高額資金を有利に運用したい。

大口定期貯金

- 1,000万円以上の大口資金の運用にご活用ください。
- お預入れ期間は1ヵ月～5年まで。目的に合わせて自由にお選びいただけます。
- お預入れ時の利率は満期まで変わらず安心です。

目的に応じて選べる資金プラン。

定期積金

- 定額式** ● 一定金額を毎月積み立て、満期日にまとまった資金をお受け取りできます。
- 目標式** ● 契約時に目標額をあらかじめ決め、旅行など資金の目的に合わせて積立をします。契約期間と掛金の組み合わせの中からご自由にお選びいただけます。
- ※積立の間隔は、毎月・2ヵ月・3ヵ月・4ヵ月ごとのいずれかを選択できます。ボーナス併用（年2回まで）の積み立ても可能です。
※契約期間は6ヵ月～5年の間で設定できます。

JA のローン

組合員の事業に必要な融資をはじめ、地域住民のみならずの暮らしや事業に必要な資金をご融資しています。

あなたの夢を応援します！

住宅ローン



- ◆ お使いみち
 - 住宅・土地の購入資金
 - 中古住宅・マンションの購入資金
 - 増改築資金
 - 他金融機関からの住宅ローン借換資金
- ◆ お借入額／100万円～6,000万円以内(1万円単位)
- ◆ お借入期間／2年以上35年以内

プランにあわせて無理のないお支払い！

マイカーローン

- ◆ お使いみち
 - 個人が所有する乗用車・オートバイの購入資金
 - 自動車用品、車検、修理、運転免許取得費用、買替時の残債上乗せ
 - JA以外のマイカーローン借換資金
- ◆ お借入額／10万円～700万円以内(1万円単位)
- ◆ お借入期間／6ヶ月以上8年以内

生活に必要な資金の多目的ローン！

フリーローン

- ◆ お使いみち
 - 組合員が必要とする一切の資金。
結婚・旅行・医療・出産・介護機器など・耐久消費財・建物の補修修造園・納税など生活に必要な資金全般
- ※1 ただし、資金使途が確認できるものに限りです。
※2 ただし、事業資金および負債整理資金は除きます。
- ◆ お借入額／10万円～300万円以内(1万円単位)
- ◆ お借入期間／6ヶ月以上7年以内

カード1枚で必要資金をスピーディーにご用立て！

カードローン

- 全国のJAや提携金融機関のCD・ATMで、カード1枚でお借入れ頂けます。冠婚葬祭や急な宴会など、突然の出費にあわてず対応できます。

卒業に合わせた無理のないお支払い！

教育ローン

為替業務

全国のJAをはじめ、銀行、信用金庫など各店舗と為替網で結び、当JA窓口を通して全国の金融機関へ送金や小切手などの取立が、安全・確実・迅速にできる内国為替をお取り扱いしています。

国債窓口販売業務

国債（個人向け国債、中・長期国債など）の窓口販売をしています。
※一部店舗では、お取り扱いしておりません。

遺言信託代理店業務

遺言書作成から管理・保管までを行う「管理コース」を取扱いしております。

JA の決済サービス

豊富なサービスが、暮らしの利便を広げます。

自動振込サービス

口座振替機能サービス

ATM(現金自動受払機)機能サービス

JAが提供する“JAならではの”クレジットカード
JAカード

平成 26 年度 信用事業取扱手数料一覧

記載手数料には全て消費税 8%が含まれております。

● 為替関連手数料

		振込金額	当 JA 本支店宛	JA 系統宛	他行宛		
					電信扱い	文書扱い	
振込 手数料	窓口	1万円未満	108円	108円	432円	324円	
		1万円以上5万円未満		216円	540円	432円	
		5万円以上	324円	432円	756円	648円	
	ATM・インターネット バンキング	5万円未満	108円		324円	432円	
		5万円以上	216円				
送金手数料		1件につき	432円	648円			
代金取立手数料		1件につき	432円	至急	864円	普通	648円
その他手数料		振込・送金の組戻料		1件につき 648円			
		取立手形の組戻料		1件につき 648円			
		取立手形の店頭呈示料		1件につき 648円			
		不渡手形返却料		1件につき 648円			

※系統とは、農業協同組合・信用農業協同組合連合会・農林中央金庫をいい、他行とは系統以外の金融機関をいいます。

● 両替手数料

窓口受付	枚数	金額
	1枚～20枚	無料
	21枚～100枚	108円
	101枚～1,000枚	324円
	1,001枚～2,000枚	540円
	2,001枚以上	(1,000枚毎に216円加算)

● 融資関連手数料

種類	内容	金額
繰上償還手数料	全額繰上償還	5,400円
	一部繰上償還	
条件変更	債務者・保証人・担保・金利・返済計画の変更	
	住宅ローン「特約固定期間付固定変動金利型」の再選択 ※「変動金利型」への移行を除く	

※以下の場合、取扱手数料を無料とします。
○ 手形貸付および貯金担保ローン貸付。 ○ JA カードローンの極度額の増・減。

● ATM 利用手数料 (当 JA の ATM をご利用になる際の手数料)

			ご利用のカード				
			JA バンク	JF マリンバンク	三菱東京 UFJ 銀行	他金融機関	提携カード会社
手数料 (1件当り)	平日 8:45~18:00	入金	0円				
		出金	0円	0円	0円	108円	0円
	土曜日 9:00~14:00	入金	0円				
		出金	0円	0円	108円	108円	0円

◇ 参考 ◇

● 提携 ATM 利用顧客手数料 (当 JA のキャッシュカードで、各金融機関の ATM を利用される際の手数料)

			JA バンク ATM	JF マリンバンク ATM	ゆうちょ銀行 ATM	セブン銀行 ATM	ローソン ATM	イーネット ATM	三菱東京 UFJ 銀行 ATM	他金融機関 ATM
手数料 (1件当り)	平日 8:45~18:00	入金	0円		0円	0円	0円	0円	0円	
		出金	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	108円
	土曜日 9:00~14:00	入金	0円		108円	0円	0円	0円	0円	
		出金	0円	0円	108円	0円	0円	0円	108円	216円
	平日・土曜日のその 他時間帯 および日曜日・祝日	入金	0円		108円	108円	108円	108円		
		出金	0円	0円	108円	108円	108円	108円	108円	216円

※1 稼働時間は ATM により異なります。また、ATM 稼働時間であっても JA バンクのキャッシュカードによるお取引ができない場合があります。
 ※2 コンビニエンスストアの一部店舗においては、ATM が設置されていない、または他 ATM 運営会社の ATM が設置されている場合などがあり、サービス内容が異なる場合があります。
 ※3 ローソンに設置されているローソン ATM 以外の ATM はサービス内容が異なる場合があります。「ローソン ATM」マークをご確認のうえ、ご利用ください。
 ※4 イーネット ATM はファミリーマートなどのコンビニエンスストアに設置されています。「イーネット ATM」マークをご確認のうえ、ご利用ください。

「ひと・いえ・くるま」生活総合保障

JA 共済は、生命保障と損害保障の
両分野の機能をあわせ持っています。
組合員・利用者みなさまによりご満足いただけるよう、
負担は少なく、安心は大きく、
そして、ライフアドバイザーを中心とした
十分なサービスと高度な専門性——。
JA 共済ではこれからも、
みなさまの暮らしのパートナーとして、
安心をお届けします。



「ひと・いえ・くるま」の生活総合保障で大きくサポート

JA 共済は、組合員・利用者をはじめ、地域社会に住む
みなさまの暮らしのパートナーでありたいと考えています。
人それぞれの人生設計にお応えできる安心を提供する

ため、JA 共済では、「ひと・いえ・くるま」の生活総合
保障を通じて、みなさまの毎日の生活を生涯にわたり
バックアップします。

充実した保障プランと親身なアドバイスで、 組合員と地域のみなさまの暮らしを守ります。

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	共済の種類	こんな方にオススメです	
社会人 スタート	結婚	お子さま の誕生	住宅購入	お子さま の進学	お子さま の結婚・独立	セカンド ライフ	
終身共済					終身共済	一生の万一保障	万一のとき、家族のために 生活費を残してあげたい方
積立型終身共済							
満期専用入院保障付終身共済							
医療共済					医療共済	充実の医療保障	病気やケガに一生備える 医療保障がほしい方
引受緩和型定期医療共済					引受緩和型定期医療共済 がんばるけあスマイル	手軽な医療保障	健康に不安があり医療保障 をあきらめていた方
がん共済					がん共済	一生のがん保障	がんに一生 手厚く備えたい方
介護一時払介護共済					介護共済 一時払介護共済	一生の介護保障	一生にわたる 介護の不安に備えたい方
予定利率変動型年金共済					予定利率変動型年金共済 ライフロード	老後の保障	老後の生活資金の 準備を始めた方
養老生命共済					養老生命共済	万一保障と貯蓄	貯蓄しながら 万一のときにも備えたい方
一時払生存型養老生命共済					一時払生存型養老生命共済 たくわエール		
こども共済					こども共済	お子さまの保障	お子さまの教育資金を 準備したい方
建物更生共済・建物更生共済My家財					建物更生共済 むてき	建物と家財の保障	火災や自然災害による建物・ 家財の損害に備えたい方
自動車共済・自賠責共済					家庭用自動車共済 クルマスター	くるまの保障	自動車の事故によるケガや 賠償、修理に備えたい方

他にも 定期生命共済 火災共済 傷害共済 賠償責任共済 をご用意しています。

※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。またご契約の際には「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

自動車共済 + 自賠責共済 セット加入でさらに割引になります。

生産から販売までを総合的にバックアップ、 札幌圏の農業の元気を生み出します。



都市型農業の優位性を生かし、札幌農業の将来を見据えた担い手と共に持続性のある営農環境を構築致します。更に札幌市民に愛される安心・安全な農畜産物の生産・供給に努めてまいります。

札幌市農業振興協議会

行政との連携で、札幌の農業を支え、
新たな夢へのカギを見出していきます！

生産者組織連絡協議会

●本店 親部会

そ菜部会

米麦部会

玉葱部会

花卉部会

果樹部会

果実部会

酪農畜産部会

種馬铃薯採種組合

JAさっぽろの専門部会

支部組織

地域農業の振興

都市農業を研究し、札幌産農畜産物のブランドを確立し積極的なPRで信頼を育てています。

現場に密着した営農指導

各関係機関の協力を得、土づくり、適切な施肥・防除の指導を行い、生産技術の向上を図りながら生産性の向上に努めています。

生産履歴記帳運動の推進

安心・安全な農畜産物の生産と、各種法令遵守の啓発に努めています。

生産販売システムの確立

農畜産物の【地産地消】をキャッチフレーズにした“さっぽろとれたてっこ・さっぽろハーベストランド”を中心に、各種イベントの開催や参加により消費拡大を図り販売事業の充実に努めています。

農地の流動化

高齢者所有農地、遊休農地などの担い手農家への流動化に努めています。

農業経営事業

農業経営事業を通じ、健全な状態でその農地を次代の担い手へ引き継いでいける体制づくりに取り組んでいます。

平成26年3月31日現在

組合員には低コストの生産資材を
地域のみなさまには自然とふれあう空間を。



組合員の生産に必要な資材供給などは仕入の集約化と配送の効率化に努めています。また、自動車・農機具・除雪機などの取り扱いについてもメーカーや関係機関との連携を図り、組合員ニーズに応えた購買品の供給に努めています。

地域との交流

イベントの開催をはじめ、家庭園芸用品の提供から「農の体験」「自然とのふれあい」を通じ、情報の発信と地域のみなさまとの密着化を図りながら、市内農業に対する理解と啓蒙を図っております。また、市民農園の幹旋などと緑花木管理の技術指導など生産者組織の支援を得て、事業に取り組んでいます。



組合員の抱える課題への支援と 資産保全のために、 経営相談、資産管理相談を 進めています。



資産の健全な管理と 経営の向上をめざします

研修会などによる情報の交換や相談を通して組合員個々の経営面をサポートいたします。(資産管理部会総会)



土地活用における 情報の提供

広報誌「虹の大樹」のプラザ通信で事例紹介や、活用情報の提供を行なっています。



不動産の有効活用を バックアップ

組合員の資産保全のために不動産の運用、活用に関するさまざまなご相談に応じています。



土地をより良く活用したい

資産活用相談

- 市場調査
- 運営計画
- 施設計画
- 資金計画

マンションや貸店舗を建設したい

設計・施行业務

- 業者選定
- 施工管理
- 設計監理 (JAグループ)

利用者を確保したい

企業テナント募集業務

- 賃貸条件調整
- 入居審査
- 入居斡旋
- 契約業務等

施設を効率良く管理・運営したい

賃貸管理業務

- 家賃管理等
- 建物維持管理

老朽化した施設を見直したい

施設・再生・更新業務

入居者を集めたい

入居者募集業務

- 入居斡旋
- 入居契約
- 入居者審査



JA SAPPORO DISCLOSURE

社会的責任と地域貢献活動

『街と人のあいだに……』

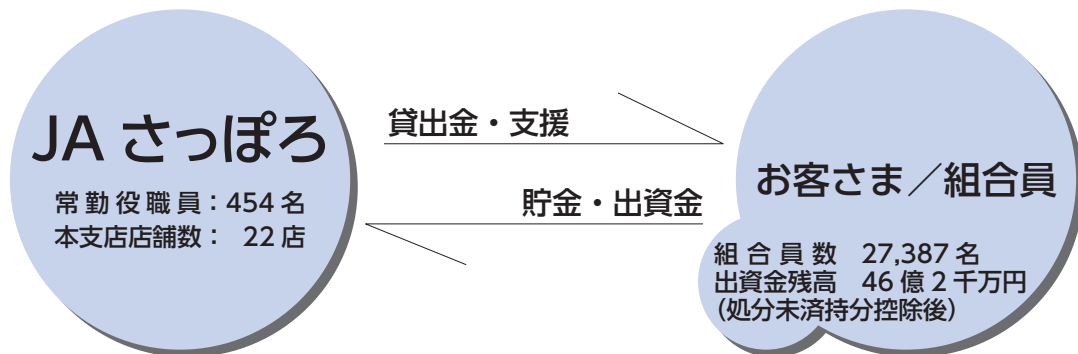
当 JA は札幌市一円、および近隣 7 市 2 町を事業区域として、農業者を中心に地域住民のみなさまが組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、農業の活性化、地域貢献と共生に資する地域金融機関です。

当 JA の資金は大半が組合員のみなさまなどからお預かりした、大切な資産である「貯金」を源泉としており、資金を必要とする組合員や地域住民のみなさまに種々の商品を取り揃え、ご利用いただいております。

当 JA は地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、JA の総合事業を通じて各種金融機能・サービスなどを提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

* 計数は平成 26 年 3 月末現在



●地域からの資金調達の状況

当 JA では、地域のお客さまの着実な資産づくりのお手伝いをさせていただくため、種々の商品を取り揃えてサービスの一層の充実にも努めております。特に夏季・冬季の「ちょきんぎょグッズプレゼントキャンペーン」などは好評をいただいております。

貯金・積金残高……260,213,176 千円

* 本誌 16・28・50 ページをご覧ください。

●地域への資金供給の状況

当 JA は、お客さまからお預かりいただいた貯金・積金は、お客さまの様々なニーズにお応えし、農業をはじめとした地域経済の活性化に役立てるため、円滑な資金供給を行うことにお客さまや地域社会に還元しております。また、地域住民の「夢」を実現するための資金として「住宅ローン」、「マイカーローン」などを提供させていただいております。

貸出金残高……92,454,292 千円

* 本誌 16・28・51～54 ページをご覧ください。

●文化的・社会的貢献に関する事項（地域との繋がり）

- ・ **「農業」を通じて、地域住民との共生** 生産履歴や農薬の適正使用などを強く意識した営農指導により「安全・安心な農産物」を提供し、また、「地産地消」の振興として「さっぽろとれたてっこ（短期間流通システム）」と「ファーマーズマーケット」の事業拡充と組合員の協力による市民農園の開園など積極的な取り組みにより、地域住民との信頼関係の構築に努めてまいりました。さらには、次代を担う子どもたちへの食農教育は重要な課題であるとの認識から、「学校給食フードリサイクル事業」、「農業体験学習受入」などを実施致しました。当 JA は、これらの活動を通じ、地域住民の農業に対する理解を深めております。
- ・ **地域住民との交流** 「園芸・苗物市」、「JA まつり（夏祭り・収穫祭）」を開催し、新鮮な地元農産物の販売を中心に種々の催しで地域住民との交流を図っております。
- ・ **お客様とのネットワーク** 各支店における年金友の会・農協友の会などの親睦会では、旅行・パークゴルフ・研修会などの催しごとを企画実施しており、多くの方々に参加をいただいております。また、全体行事として「パークゴルフ大会」を実施致しました。
- ・ **情報提供活動** 広報誌「虹の大樹」とホームページにより、当 JA の活動報告や各種情報を積極的に発信させていただいております。
- ・ **店舗体制** 店舗網・店舗所在地については、本誌 12 ページをご覧ください。

● リスク管理への取り組み

リスク管理体制

組合員・利用者のみなさまに安心して JA をご利用いただくためには、より健全性の高い経営を確保し、信頼性を高めていくことが重要です。当 JA は、財務の健全性の維持・向上を目指し、リスクの適切な管理、適切な自己査定の実施などを通じて、リスク管理体制の充実・強化に努めています。

● 信用リスク管理

信用リスクとは、信用供与先の財務状況の悪化などにより、資産（オフ・バランスを含む）の価値が減少ないし消失し、JA が損失を被るリスクのことです。

当 JA は、個別の重要案件または大口案件については理事会において対応方針を決定しています。

融資の審査にあたっては、取引先のキャッシュ・フローなどにより償還能力の評価を行うとともに、担保評価基準など厳格な審査基準を設けて、与信判定を行っています。

貸出取引において資産の健全性の維持・向上を図るため、資産の自己査定を厳正に行っています。

不良債権については管理・回収方針を作成・実践し、資産の健全化に取り組んでいます。

また、資産自己査定の結果、貸倒引当金については「資産の償却・引当基準」に基づき必要額を計上し、資産および財務の健全化に努めています。

● 金利リスク管理、価格変動リスク管理

金利リスクとは、金利変動に伴い損失を被るリスクで、資産と負債の金利または期間のミスマッチが存在している中で金利が変動することにより、利益が低下ないし損失を被るリスクをいいます。

また、価格変動リスクとは、有価証券などの価格の変動に伴って資産価格が減少するリスクのことです。

当 JA では、金利リスク、価格変動リスクなどの市場性リスクを的確にコントロールすることにより、収益化および財務の安定化を図っています。

このため、財務の健全性維持と収益力強化とのバランスを重視した ALM を基本に、資産・負債の金利感応度分析などを実施し、金融情勢の変化に機敏に対応できる柔軟な財務構造の構築に努めています。

● 流動性リスク管理

流動性リスクとは、運用と調達とのミスマッチや予期せぬ資金の流出により、必要な資金確保が困難になる、または通常よりも著しく高い金利での資金調達を余儀なくされることにより損失を被るリスク（資金繰りリスク）のことです。

当 JA では、資金繰りリスクについては、運用・調達について月次の資金計画を作成し、安定的な流動性の確保に努めています。また、市場流動性リスクについては、投資判断を行う上での重要な要素と位置づけ、商品ごとに異なる流動性（換金性）を把握した上で、運用方針などの策定の際に検討を行っています。

● オペレーショナル・リスク管理

オペレーショナル・リスクとは、業務の過程、役職員の活動もしくは、システムが不適切であることまたは外生的な事象による損失を被るリスクのことです。

当 JA では、収益発生を意図し能動的な要因により発生する信用リスクや市場リスクおよび流動リスク以外のリスクで、受動的に発生する事務、システム、法務などについて事務処理や業務運営の過程において、損失を被るリスクと定義しています。

事務リスク、システムリスクなどについて、事務手続を整備し、自主点検などを実施するとともに、事故・事務ミスが発生した場合は速やかに状況を把握する体制を整備して、リスク発生後の対応および改善が迅速・正確に反映ができるよう努めています。

●内部監査の体制

当 JA では、内部監査部署を被監査部署から独立して設置し、経営全般にわたる管理および各部門の業務の遂行状況を、内部管理態勢の適切性と有効性の観点から検証・評価し、改善方法などの助言・提案を通じて業務運営の適切性の維持・改善に努めています。

また、内部監査は、JA の本店・支店ならびに子会社のすべてを対象とし、年度内部監査計画に基づき実施しています。

監査結果は代表理事組合長および監事に報告したのち被監査部署に通知され、定期的に被監査部署の改善取り組み状況をフォローアップしています。

また、監査結果の概要を定期的に理事会に報告することとしていますが、特に重要な事項については、直ちに理事会、代表理事組合長、監事に報告し、速やかに適切な措置を講じています。

●法令遵守の体制（コンプライアンスの取り組みについて）

●基本方針

当 JA は、今日まで「JA として社会の望むことおよび時代の要請に応じた業務活動を通じて、地域経済・社会の発展に寄与し公共的使命と社会的責任を全うしていく」ことを基本理念に掲げこの基本理念を実現していくことが社会的責任を全うすることと考えております。

一方、利用者保護への社会的要請が高まっており、また最近の企業不祥事に対する社会の厳しい批判に鑑みれば、組合員・利用者からの信頼を得るためには、法令などを遵守し、透明性の高い経営を行うことがますます重要になっています。

関係法令をはじめとして、定款、規約、組織内部の各種規程・要領・手続などを遵守することは社会の公器であることから、当 JA としてはそれらの遵守を役職員一人一人の最低限の義務と考えております。

このため、コンプライアンス（法令など遵守）を経営の重要課題のひとつとして位置づけ、この徹底こそが不祥事を未然に防止し、ひいては組織の信頼性向上に繋がるとの観点にたち、コンプライアンスを重視した経営に取り組みます。

●運営体制

コンプライアンス態勢全般にかかる検討・審議を行うため、代表理事組合長を委員長とするコンプライアンス委員会を設置するとともに、コンプライアンスの推進を行うため、本店各部門・各支店にコンプライアンス担当者を設置しています。

役職員の行動規範および遵守すべき事項を記載した手引書「コンプライアンス・マニュアル」を策定し、研修会を行い全役職員に徹底しています。

さらに、コンプライアンス上の諸問題について職員が直接相談・報告できる体制として、「ヘルプライン窓口」を設置し、コンプライアンス経営の強化に取り組んでおります。

●金融 ADR 制度への対応

●苦情処理措置の内容

当 JA では、苦情処理措置として、業務運営体制・内部規則などを整備のうえ、その内容をホームページ・チラシなどで公表するとともに、JA バンク相談所や JA 共済連とも連携し、迅速かつ適切な内容に努め、苦情などの解決を図ります。

当 JA の苦情など、受付は、本誌 12 ページの各支店窓口となります。

・受付時間：午前 9 時～午後 5 時

※土・日・祝祭日および年末年始（12/31～1/3）は除きます。

●紛争解決措置の内容

当 JA では、紛争解決措置として、次の外部機関を利用しています。

〈信用事業〉

札幌弁護士会 紛争解決センター（電話：011-251-7730）

上記弁護士会の利用に際しては、当 JA の各支店窓口または北海道 JA バンク相談所（電話：011-232-5031）にお申し出ください。

なお、札幌弁護士会に直接紛争解決をお申し立ていただくことも可能です。

〈共済事業〉

一般社団法人 日本共済協会 共済相談所（電話：03-5368-5757）

一般財団法人 自賠責保険・共済紛争処理機構（電話：本部 03-5296-5031）

公益財団法人 日弁連交通事故相談センター（電話：本部 03-3581-4724）

公益財団法人 交通事故紛争処理センター（電話：東京本部 03-3346-1756）

上記機関のご利用を希望される場合は、その外部機関の標準的な手続の概要などの情報を提供致します。詳細は当 JA にお問合せください。

● 自己資本比率の充実

当 JA では、多様化するリスクに対応するとともに、組合員や利用者のニーズに応えるため、財務基盤の強化を経営の重要課題として取り組んでいます。内部留保に努めるとともに、不良債権処理および業務の効率化などに取り組んだ結果、平成 26 年 3 月末における自己資本比率は、10.42%となりました。

● 経営の健全性の確保と自己資本の充実

当 JA の自己資本は、組合員の普通出資による資本調達を行っております。

普通出資による資本調達額

項目	内容
発行主体	札幌市農業協同組合
資本調達手段の種類	普通出資
コア資本にかかる基礎的項目に算入した額	4,683 百万円

当 JA は、「自己資本比率算出要領」を制定し、適正なプロセスにより正確な自己資本比率を算出して、当 JA が抱える信用リスクやオペレーショナル・リスクの管理およびこれらのリスクに対応した十分な自己資本の維持を図るとともに、内部留保の積み増しにより自己資本の充実に努めています。

なお、自己資本の充実に関する詳細は、「自己資本の充実の状況」に記載しております。

● 自己資本比率の推移

